
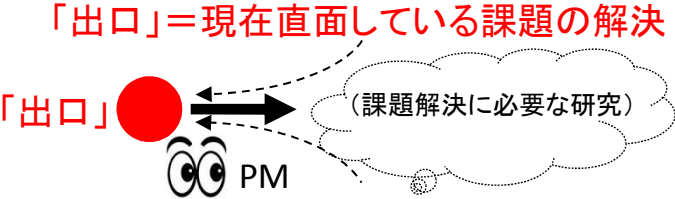


「出口」のイメージについて

参考資料1

○科学技術イノベーション政策の分野では、「出口を見据えた研究」「出口から見た研究」といった形で、社会・経済的アウトカムである「出口」という用語が用いられる。ただし、「出口」の概念は極めて幅広く、「出口」の粒度(拡がり)、「出口」実現までの時間・道のり等において大きな差異がある。
→本検討会では、おおむね以下のような意味合いで「出口」を理解することとしてはどうか。

<p>「出口を見据えた研究」(※)における「出口」のイメージ</p> <p>※研究者が主体となって、未来社会のあるべき姿の達成を見据えて行う研究</p>	<p>「出口から見た研究」(※)における「出口」のイメージ</p> <p>※PM・PDが主体となって、現在直面している明確な課題の解決のために必要な研究</p>	
 <p>研究者</p> <p>「出口」=未来社会のあるべき姿の達成</p>	 <p>「出口」=現在直面している課題の解決</p> <p>「出口」</p> <p>PM</p> <p>(課題解決に必要な研究)</p>	
<p>拡がりがある (未来社会のあるべき姿として設定)</p>	<p>「出口」の 粒度</p>	<p>シャープ (直面する具体的課題として明確に切り出し)</p>
<p>出口までの時間は相対的に長い 点から拡がっていく</p>	<p>「出口」の 実現</p>	<p>出口までの時間は相対的に短い 1点に収束して向かっていく</p>
<p>イノベーションで拓く2025年の日本の姿の例 ・人工知能を有するロボットによる家事負担の軽減 (長期戦略指針「イノベーション25」2007年6月1日閣議決定より)</p> <p>エネルギー利用の飛躍的な高効率実現のための相界面現象の 解明や高機能界面創成等の基盤技術の創出 (戦略的創造研究推進事業(新技術シーズ創出)平成23年度戦略目標)</p>	<p>例</p>	<p>4K放送は2014年に、8K放送は2016年に、衛星放送等における 放送開始を目指す。このため、技術検証などの環境整備を行う。 (世界最先端IT国家創造宣言2013年6月14日閣議決定より)</p> <p>(プリウスでは1994年に)「燃費を二倍にした車を1997年中に 発売する」という明確な「出口」が示された。 (内山田竹志 経団連副会長/トヨタ自動車会長「『出口』から 引っ張る科学技術イノベーション」月刊 経団連 2014年4月号)</p>

【注】「用途」は「出口」とほぼ同義であり、社会・経済的アウトカムを指し、「価値」は「出口」達成により生み出される便益の大きさを指している。従って、「用途」「価値」という用語の意味合いも「出口」概念と同様に極めて幅広い点に注意する必要がある。